

# コスモス

地域版

第5号



平成20年  
4月

## 赤磐医師会病院基本理念

- ❦ 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- ❦ 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- ❦ かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。



# 整形外科

整形外科医長 片山 信昭

地域医療支援病院として診療を行っている赤磐医師会病院ですが、整形外科は平成18年1月から常勤医が1人体制となっており、開業医の先生方や地域の患者様のニーズに十分応えられていない日々が続いており大変申し訳ありません。

医師不足が問題になっている一方、医療技術は日進月歩であり、整形外科領域においても、骨折手術、人工関節手術、関節鏡による手術、あるいは骨粗鬆症やリウマチの治療など10年前に比べ格段に進歩しています。

当院では年間170～180例の手術を行っていますが、慎重に適応を選びながら、場合によっては岡山市内の総合病院の先生方と連携を取りながら、積極的に新しい手術手技を取り入れるよう努力しています。また、リウマチに対する生物学的製剤の使用も行っています。

平成19年4月からは理学療法士も3人から4人へ増員となり、岡山市内の急性期病院との連携パスにも参加し、リハビリ治療にも力をいれています。

今後も赤磐地区及び、近隣の地域の皆様の健康に少しでも貢献出来るよう、地域の先生方とともに頑張りたいと思います。



## 新任医師紹介

氏名	診療・診断科	診療・診断曜日	備考
大山 正史	内科	水曜日	5/1～常勤
三宅 康広	内科	火曜日	4/1～非常勤
藤井 詩子	内科	火曜日午前	〃
蓮尾 英明	内科	金曜日	〃
内田 卓之	外科	水曜日、第三土曜日	4/1～常勤
藤田 寧子	整形外科	水曜日	4/1～非常勤
永井真貴子	神経内科	金曜日午前	〃
河内啓一郎	泌尿器科	水曜日	〃
倉橋 寛明	泌尿器科	水曜日	〃
奥村 能啓	放射線科	月曜日午後	〃
芝本健太郎	放射線科	水曜日午前	〃
岸 亮太郎	放射線科	金曜日	〃

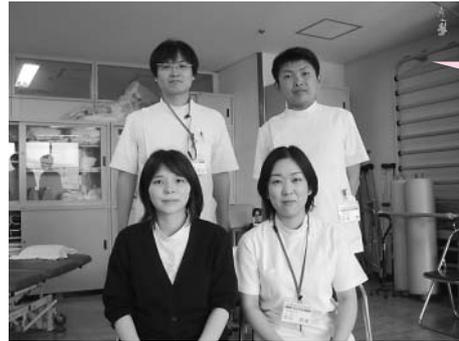
# PicUp!!

が ん ば っ て ま す !!

## 理学療法士

### 1 理学療法士って何？

理学療法士は、主に病院やリハビリテーション施設、介護保健施設、介護老人福祉施設などで、病気や事故などで障害を負った方に対して、治療体操やその他の運動を用いたり、電気や温熱、マッサージなどの物理的的刺激を用いて、基本的な動作能力（歩いたり、立ち上がったたり等）を最大限に発揮できることを目標にアプローチしていくリハビリテーションの専門職です。



4名の理学療法士：頼りにしています！

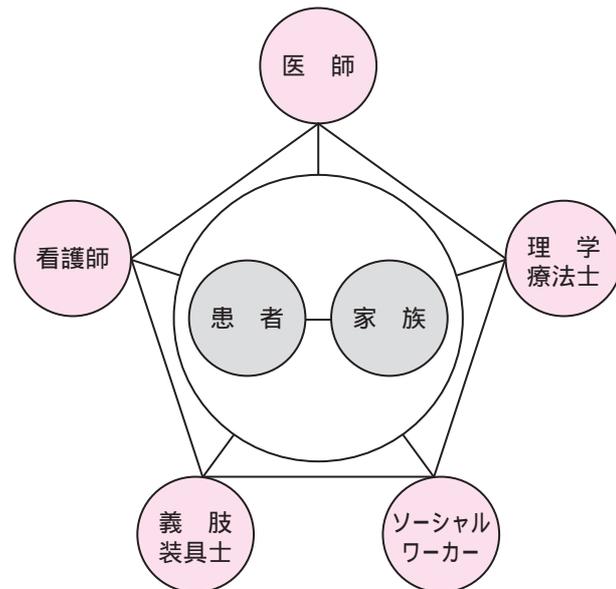
### 2 赤磐医師会病院のリハビリテーションって？

当院では、医師や看護師、理学療法士、社会福祉士などが中心となって、リハビリテーションにかかわっています。主に骨折・手術後の整形外科疾患、術後の外科疾患、内科疾患の患者様を中心に、自宅退院を目標にしてリハビリテーションチーム全体で支援しています。

### 3 今後の抱負は？

現在、当院のリハビリテーションスタッフは理学療法士（PT）のみですが、今後は作業療法士（OT）や言語聴覚士（ST）などを加え、患者様に、より充実したリハビリテーションを受けて頂ける体制を整えていければ、と思っています。

一步、一步 ゆっくり頑張ってくださいね



当院でのリハビリテーションチームのイメージ

## 院内委員会から 安全管理対策委員会

# 安全・安心の医療をめざして

近年、医療事故が多発しており、マス・メディアから報道される医療事故のニュースがいっこうに減りません。当院においても、リスクと背中合わせの状況の医療現場ではありますが、常に緊張感と集中力をもって、安全確保に向けた取り組みが求められています。

当院の安全管理対策委員会は、戸田副院長を委員長としてコメディカル13名で構成され、毎月第1水曜日に委員会を開催しています。

平成19年度は、「インシデント・アクシデントレポートの真摯な作成」「事件事例の分析・検討を行い改善案を出す」を目標に掲げ活動してきました。3月末での事故件数集計とそれらの分析・検討はこれからの作業になりますが、分析・検討と改善案、そしてその改善案が有効であったかどうかの検証も、今後行っていききたいと思います。また、院内で緊急事態が発生した際のハリーコール手順の作成については、模擬訓練を2回行って見直したり、実際のケースの反省をもって手直しを行いました。課題は山積していますが、平成20年4月からは、医療安全活動の一環として、月1回の院内の各部署ラウンドを行い、安全確保に向けたさらなる行動を起こしたいと考えています。

患者様が安全な医療を受けたいという願いを持つと同様、医療に携わる者にとっても、安全・安心の医療を提供したいという強い思いで日々取り組んでいる今日この頃です。

安全管理対策委員会 副委員長  
総看護師長 景山 悦子





## 休日在宅当番医小児科を診療しています



近年、小児の休日・夜間診療の不足が社会問題化していますが、平成19年度から赤磐医師会長鈴木邦次郎先生のご尽力と、山陽クリニック塩見典子先生のご協力によって、当院において休日在宅当番医小児科外来を診療させていただくことになりました。

平成19年度は5月、8月、10月、12月、1月、2月、3月の第3又は第4日曜日に0歳から15歳の患者様の診療を行いました。特に、12月はインフルエンザと感染性腸炎の流行にともない39名の子供さんが受診されました。病院待合に発熱や嘔吐で具合の悪い子供さんと心配そうなお家族が大勢お待ちになり、また季節柄成人の患者様も多数受診され地域において休日診療の必要性を痛感しました。

当院では今まで小児科外来はなかったのですが、このたび塩見先生にご指導していただき大変勉強になりました。

平成20年度も当院において年間7回の小児科当番医が予定されています。今後も地域の皆様の要望に沿いお役に立てるよう職員一同努力して参りたいと思います。

看護部 外来主任 平田 陽子

### 小児救急の実態

	年齢	5月27日	8月19日	10月28日	12月23日	1月20日	2月24日	3月23日	合計
年齢別	0歳	3	0	2	0	0	0	1	6
	1～5歳	4	2	4	27	6	15	11	69
	6～12歳	4	6	7	12	2	3	2	36
	13～15歳	3	0	2	0	0	0	1	6
合計		14	8	15	39	8	18	15	117

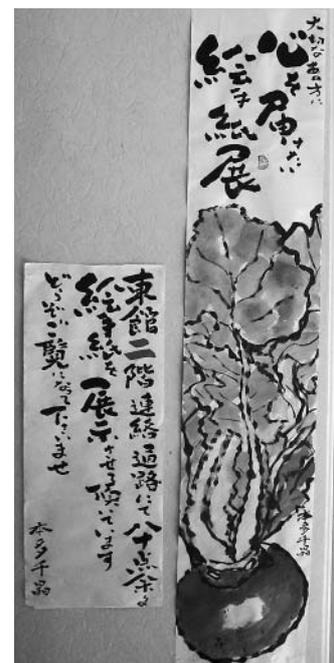
### 院内ギャラリー

今年も、本多千晶様から数多くの絵手紙をお預かりして院内に展示しました。

患者様、またご家族の方はもちろん、わざわざ絵手紙を見に来ましたという方もいらっしゃり、多くの方々の方に温かい思いが届いたことでしょう。



絵手紙展示





## 梅ばち

(2種類の芋を使って、生クリームと上新粉を加えました)

### 作り方

大和芋、じゃがいもはきれいに洗い、適当な大きさに切り、30～40分蒸す。

をマッシャーなどでつぶし、よく混ぜ合わせる。

にAを入れて、よく混ぜる。

ゆで卵を作り、卵黄のみを取り出して裏ごしにかけ砂糖を混ぜる。

を梅の花に形作る。 を中央に少々  
のせ、花粉に見立てる。



高齢者ソフト食 黒田留美子 著より

材料(5人分)

1人分 96kcal

大和芋 .....	100g
じゃがいも .....	100g
上新粉 .....	15g
生クリーム .....	5g
A 砂糖 .....	30g
梅肉(色づけ)...	5g
ゆで卵(卵黄) .....	25g
砂糖 .....	3g

## ポエムコーナー

一輪の花 それは たった今  
咲いた大事な花です  
最初は小さな芽が生えて  
どんどん大きくなってね  
そしたらピンク色の花が咲いて  
たっただ一つの生命が誕生して  
一輪の花が咲いたよ  
その一輪の花は 大切にしたら  
次は優しい芽ができたよ

黒田 秀章

poem

## あしがき

-  コ ミュニケーション(対話)
-  ス マイル(笑顔)
-  モ ビリティ(機敏性)
-  ス キル(技術)

この度の診療報酬改定は患者と医療者に何を求めているのでしょうか。医師不足、救急医療のひずみ、後期高齢者医療制度への見えない不安など私達を取り巻く医療環境はとてつもない不安なものです。地域の中で患者様と病院は顔の見える信頼関係で繋がっています。お互いが歩み寄って、協力していく中で安心出来る医療環境が築けるものと思います。

どうぞこれからもご支援、ご指導の程お願いいたします。

ひとつ明るいニュースがあります。3月20日から赤磐循環バス(宇野バス)、4月1日から市民乗合タクシーが運行され、赤磐医師会病院へも乗り入れされています。1日10便ですが、皆様是非ご利用ください。病院東側の桜の花もとても綺麗に咲いています。(編集部)



地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.np.jp http://www12.ocn.ne.jp/ akaiwahp/

発行日 平成20年4月15日

